

議会運営委員会 会議録（要旨）

○ 開催年月日 令和7年6月27日（金）

午前9時45分 開会

午前9時55分 閉会

○ 場 所 第3常任委員会室

○ 出席委員（10名）

委員長	宮 城 克
委員	山 城 康 弘
委員	上 里 広 幸
委員	平安座 武志
委員	岸 本 一 徳

副委員長	我如古 盛 英
委員	知 念 秀 明
委員	石 川 慶
委員	宮 城 優
委員	宮 城 政 司

議 長	呉 屋 等
-----	-------

○ 欠席委員（0名）

○ 委員外議員（0名）

○ 説 明 員（0名）

○ 議会事務局職員出席者（4名）

局 長	仲 村 厚 子
議事担当主幹	平 田 駒 子

次 長	當 山 全 盛
議事係長	伊 佐 直 樹

○ 協議案件

1. 本会議における質疑回数の訂正について
2. その他

議会運営委員会（要旨）

令和 7 年 6 月 27 日（金）

○宮城克 委員長 ただいまから議会運営委員会を開会いたします。

（開会時刻 午前 9 時 45 分）

【協議事項】

本会議における質疑回数の訂正について

○議会事務局長 昨日合意した「質疑回数 3 回」は不正確な記憶に基づくものであった。精査した結果、令和 6 年 4 月 23 日臨時議会の桃原功 元議員の議員提案において、特例として「4 回」の質疑を認めていた先例が判明いたしました。誠に申し訳ありません。

○宮城克 委員長 これを踏まえ、公平性と一貫性を保つため、今回も先例に揃え 4 回に訂正したい。

○平安座武志 委員 昨日の時点では、議長の判断で 3 回であったが、過去に 4 回という記録があるのか。

○議会事務局長 当時の議会運営委員会の会議録および本会議録において、桃原功元議員に対して 4 回の質疑を認めたという記録が明確に残っている。当時は 3 回か 4 回かの選択があり、最終的に 4 回で決定した経緯がある。

○平安座武志 委員 昨日の時点で判断材料が乏しく、一旦 3 回に決定したことは事実だが、今朝、事務局から当時の正式な法的根拠や会議録が示され、実際には 4 回であったことが確認された。確認不足であった我々議会運営委員会にも責任があるが、会期末が迫る中、これ以上議論を長引かせるべきではない。前例が存在し、整合性を保つためであれば、当時の桃原功議員の先例である 4 回に揃えるべきだと考える。今回は前例に準じて 4 回とすることが、最も論理的で分かりやすい解決策ではないか。各会派への説明は、我々議運メンバーが責任を持って行えば良い。

○宮城克 委員長 休憩します。（午前 9 時 50 分）

○宮城克 委員長 再開します。（午前 9 時 51 分）

○宮城克 委員長 休憩中において、各会派の意向を確認させていただきました。先例

に準じた４回に訂正して本会議に臨むべきと考えるが、いかがか。

○我如古盛英 委員 昨日の３回という決定は、あくまで当時の桃原議員の質疑が３回であったという誤った認識を基準に皆で合意したものであるため、事実が４回と判明した以上、訂正することに異議はない。ただし、今後の参考にするため、口頭説明だけでなく後ほど書面として当時の会議録等の資料を整理して配付していただきたい。

○議会事務局長 事務局として承知いたしました。当時の議会運営委員会の会議録等の関係資料を整理し、後ほど各会派へ配付させていただく。

○宮城克 委員長 合意により、質疑回数は、今回限りの特例として先例通りの４回までに訂正し、決定する。

【協議結果】

当該の議員提案２件については、今回限りの特例として先例通りの４回までの質疑を認めることで決定した。

○宮城克 委員長 本日の委員会を閉会いたします。

(閉会時刻 午前９時５５分)